2009.3.3 ㈱共立メンテナンス 経営企画部門 総合企画部 IR 発行 ＜Tel 03-5295-7875 Fax03-5295-7271＞

経営情報 2009.1月度

ひとを包むエネルギー
株式会社 共立メンテナンス
（東証1部 コード9616）

Monthly Report

花粉が飛び散るこの季節、外を歩いているとマスクをしている人を多く見かけます。花粉症の方はここを頑張って乗り切りましょう！また皆様におかれましても、体調管理には十分にお気をつけ下さい。
さて、今月のMonthly Report経営情報は、第３四半期決算のご報告と、３１期オープンの寮・ホテル一覧を掲載しました。是非ご覧下さい。

共立メンテナンスグループ
Ⅰ．セグメント別(事業別) 売上状況（１月度）

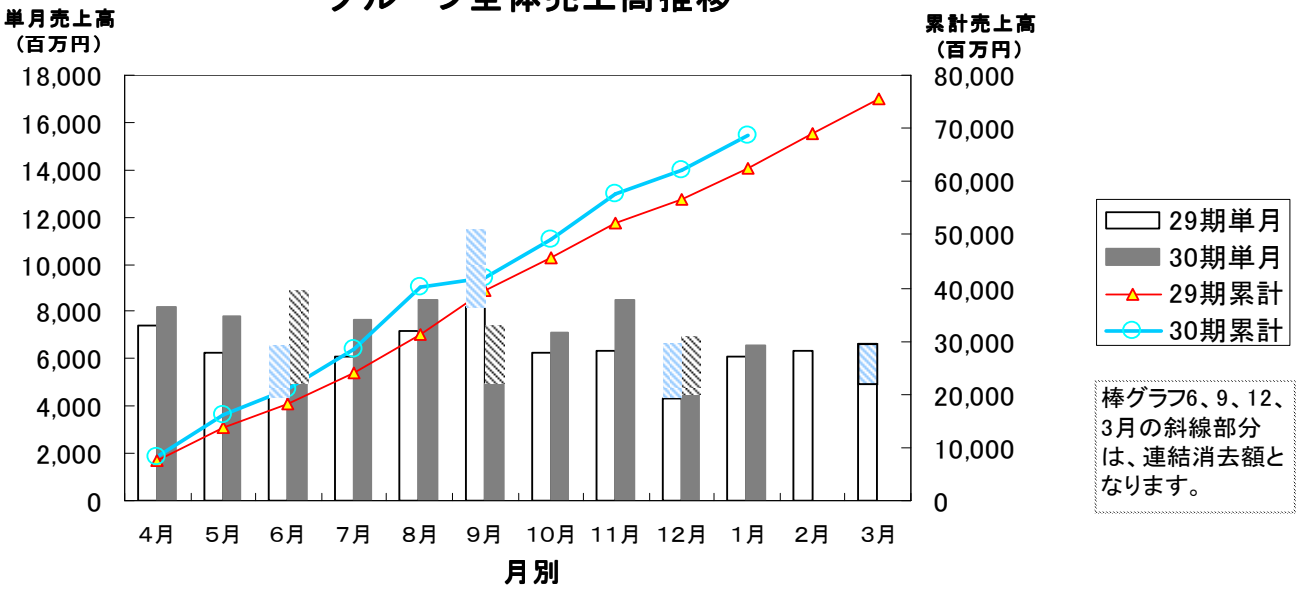
第4四半期がスタートした1月は、イン事業は前期オープン6棟と、今期オープン5棟が順調に稼動と売上を伸ばしております。また、リゾート事業は、稼動率でも前年を上回るなど、特に海舟は、関西圏のお客様の御支持を頂き大きく躍進し、前期比117%（累計で127%）となっております。寮事業は、学生を中心に堅調に伸び、前期比103%（累計で105%）、首都圏での来期に向けた開発も順調です。この結果、全体では前期比108%（累計で109%）となっております。

（単位：百万円）

	1月度実績			4～1月度実績月度累計		
	当月実績	前期比%	前期実績	当期累計	前期比%	前期累計
寮事業	2,803	103%	2,728	31,107	105%	29,679
学生寮	1,628	107%	1,524	18,472	107%	17,245
社員寮	700	97%	721	7,866	102%	7,742
ドミール	283	100%	284	2,850	107%	2,657
受託寮	192	97%	199	1,919	94%	2,035
ホテル事業	1,874	117%	1,597	21,370	127%	16,891
リゾート事業	1,076	115%	932	12,229	127%	9,645
イン事業	798	120%	665	9,141	126%	7,246
総合ビルマネジメント事業	958	109%	878	10,059	106%	9,464
フーズ事業	363	100%	363	3,978	99%	4,007
その他事業	379	102%	370	3,354	101%	3,323
ウェルネスライフ事業	44	100%	44	315	99%	317
その他	335	103%	326	3,039	101%	3,006
（小 計）	6,377	107%	5,936	69,868	110%	63,364
デベロップメント事業	199	124%	161	6,356	95%	6,662
合 計	6,576	108%	6,097	76,224	109%	70,026

注） 本報告書の財務数値は、監査法人による会計監査を受けておりません。比較数値は小数点第1位四捨五入とします。
使用している数値は速報値であり、後日確定するものと差異が出る可能性があります。また数値はグループ各社の単純合計により、連結消去等は行っておりません。ただし、㈱共立フーズサービスに移管した受託食堂の売上の重複消去のみ行っております。

グループ全体売上高推移



Ⅱ．平成21年3月期　第3四半期決算のご報告

平成21年3月期第3四半期の連結業績（平成20年4月1日～平成20年12月31日）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	62,090		4,117		3,510		1,513	
20年3月期第3四半期	56,495		3,521		3,159		1,643	
20年3月期	75,606	14.1	4,492	19.9	4,167	10.0	2,740	13.6

★寮事業：学生市場からの強いニーズを受け開発を推進した学生寮と、企業様の多様なニーズに即応した社員寮が、平成20年４月以降に新規オープンした19事業所を含め堅調に推移し、寮事業全体で当第３四半期連結会計期間末現在の稼働契約数は26,678名（前年同期に比べ1,921名増）、売上高28,400百万円（前年同期比5.1%増）となりましたが、営業利益は前連結会計年度の期間満了に伴い財務戦略的に清算したＳＰＣの影響等により、4,284百万円（前年同期比2.8%減）となりました。なお、当期の第２四半期連結累計期間同様、営業キャッシュ・フローベースでは着実に増加傾向を維持しております。

★ホテル事業：前連結会計年度にオープンした９事業所と、平成20年４月以降に新規オープンしたドーミーイン（ビジネスホテル）５事業所（熊本・弘前・高松・苫小牧・倉敷）、リゾートホテル１事業所（函館）の計６事業所が寄与し、売上高19,381百万円　（前年同期比27.4%増）となりました。また、上記ホテルの新規オープンに伴う開業準備費用等の発生もありましたが、販路拡大及びコスト管理の徹底など、１事業所毎の収益改善策が着実に功を奏してきた結果、営業利益345百万円（前年同期に比べ470百万円増）と大幅な増益となりました。

★総合ビルマネジメント事業：オフィス系業務とレジデンス系業務のシナジー効果の深化を推進し、コスト管理の徹底に努めた結果、売上高8,603百万円（前年同期比3.8%増）、営業利益391百万円（前年同期比22.3%増）となりました。

★フーズ事業：景気悪化の影響により個人消費の冷え込みが一層厳しくなっている事業環境の中、前期より引き続き変動原価管理を強化・徹底し、収益構造の見直しに取り組んでおります。その中で外食店舗２店舗において、新たな業態変更に取り組みました。その結果、売上高3,614百万円（前年同期比0.8%減）、営業損失46百万円となりました。

★デベロップメント事業：不動産価格の下落及び景気減速による販売低迷など、市場は急速に厳しい環境へと変化いたしました。このような環境下、当期は寮・ホテル等の開発に注力いたしました。その結果、売上高6,157百万円（前年同期比5.3減）、営業利益192百万円となりました。

★その他事業：その他事業は、ウェルネスライフ事業（高齢者向け住宅の管理運営事業）・ライフサービス事業（通販・レンタル販売・保険代理店事業）・広告代理店事業・賃貸不動産仲介斡旋及び管理事業・総合人材サービス事業・融資事業であります。これらの事業の合計は、売上高3,364百万円（前年同期比5.1%増）、営業利益138百万円（前年同期比5.5%増）となりました。

詳しくは、当社ホームページに掲載されております短信をご覧下さい。または、下記総合企画部までお問い合わせ下さい。

Ⅲ．共立メンテナンスグループからのお知らせ

31期OPEN一覧

（2月末時点の情報であり、今後変更する可能性があります。）

寮（学生寮・社員寮）

札幌　・ドーミー北大前

首都圏・ドーミー厚木
・ドーミー本厚木
・ドーミー豊田２
・ドーミー西八王子
・ドミトリー平井
・ドーミー田端
・ドーミー鶴見※
・ドーミー西葛西８※
・慶應義塾大学大森学生寮※

名古屋・ドーミー名古屋３
・ドーミー国府宮

九州　・ドーミー呉服町

※企業・学校様の一括借り上げ寮

ホテル

・ドーミーインエクスプレス郡山（4月）
・ドーミーイン高崎（4月）
・ドーミーイン博多祇園（4月）
・ドーミーイン小樽（7月）
・ドーミーイン帯広（9月）
・ドーミーイン津（9月）
・ドーミーイン三河安城（10月）
・飛騨花里の湯 高山桜庵（4月）

３月６日・７日
「東証ＩＲフェスタ」に出展！
フェスタの様子は、次回のマンスリーレポートにて掲載予定です。

【北谷ダイニング 京橋店閉店のお知らせ】

外食店舗「北谷ダイニング京橋店」は、京橋地区都市開発のため３月６日をもって閉店することになりました。
皆様からご愛顧を頂き、多くの方に親しまれてまいりましたので、大変残念ではありますが、ご理解下さいますようお願いいたします。また、応援を頂きました皆様に心より御礼申し上げます。
尚、北谷食堂（妻恋坂店・淡路町店・沖縄店）は、引き続き営業致しますので、今後ともご愛顧下さいますようお願い申し上げます。

四方山ばなし・裏ばなし満載の旅情報誌
旅・宿マガジン「湯めぐLINK」
無料定期配信を希望される方はご一報下さい！

《本コーナーへのご質問・お問合せ 》経営企画部門　総合企画部　IR
フリーコール 0120-226-451　Fax 03-5295-2058　Email:kh@kyoritsugroup.co.jp